

那須塩原市議会だより

ぎかいのひととき

9月定例会議の内容をわかりやすくお伝えします。

2023.11.20 No.105



MENU

特集	P 2
税金の使い方を確認しました	...	P 4
こんなことを審査・調査しました	...	P 6
こんなことを聞きました	P11
Future	P20

特集
軽トラ市
×
市議会



軽トラ市から、地域の大きな輪（つながり）を



軽トラ市とは

西那須野観光協会が主催して4月から11月の第2日曜日、午前8時から正午まで西那須野支所前駐車場において開催している。

軽トラックの荷台や乗用車の荷室等で、地域特産品（野菜や果物等）の販売や宣伝を行うとともに、出店者同士や来場者との交流を深め、地域の賑わいを図っている。

<軽トラ市を始めたきっかけは？>

初めは、地域の人との交流や、出店者間のコミュニケーションの場所になれるのではないかと、自分の経営する会社の駐車場で、ボランティアで開催していました。

その後、自分が観光協会に加入してから「出店したい」という人が増えてきました。だんだんと会社の駐車場では開催するのに手狭になり、今後の開催を悩んでいたところ、今年（令和5年）の4月から西那須野支所前の駐車場を貸していただけることになりました。

<軽トラ市の開催が長く続いている秘訣は？>

「みんなで明るく助け合っていますよ」という雰囲気があり、みんなで楽しく活動していることです。

<軽トラ市を開催していて嬉しかったことは？>

◆食べ物を販売した時に「おいしい」、「おいしそう」と言われることが一番嬉しいです。

◆Instagramのフォロワーも今は3,000人を超えて、注目されている実感があります。遠いところでは、山口県からの問い合わせもありました。

議会はもっと広報力を磨くべき

◆自分で無農薬野菜を作っており、少しでも売れたらいいなと思って出店してきました。いつも完売するので、とても嬉しいです。
◆現在では毎回来てくれる常連さんもいて、つながりの輪が大きくなっていると感じています。

<軽トラ市を開催することでの苦労は？>

◆開始時間までの準備が一番大変です。毎回、朝4時頃から準備をしています。開始時間に間に合わないこともあります。

◆軽トラ市で販売する品物を農家さんへ取りに行き、それを販売して売り上げをまた農家さんへ戻し

に行くという繰り返しは大変です。しかし、出品者の農家さんの笑顔や野菜のお裾分けがあることが嬉しいです。苦労があっても、笑顔のために続けていきたいです。

<今後の展望は？>

◆現在は大人だけで開催していますが、子どもたちにお店屋さんごっことして出店体験をしてもらいたいと思っています。

◆天気が悪くても軽トラ市は開催しているのですが、そのような状況でもお客さんが来てくれるようにうまく宣伝することができればいいなと思っています。

◆「軽トラ市に行ったら気持ちが晴れたよ」とか「あの人に会えて嬉しかったよ」とか言ってもらえる場になれたらいいなと思っています。

<市議会議員について思うことは？>

◆若い議員さんが入ってくるといいと思います。

◆議会だよりを議員自ら作成していることに驚きました。

◆活動が見えていない議員さんが多くいると思います。議会だよりも市議会の活動について掲載していると思いますが、もっと広報力を磨いていくといいと思います。

令和5年9月定例会議が開催されました

令和4年度決算

皆さんの税金の使い方の一部です

一般会計・特別会計
歳出決算
総額764億円を認定

一般会計、特別会計などの9会計の歳入歳出決算について審査を行いました。

予算執行状況や行政効果の確認などを基本に審査した結果、各会計とも適正に処理され、財産管理および基金の管理運用等についても、適正に執行されていることを確認し、9会計すべて認定しました。

一般会計の決算額は、令和4年度と比べて、歳入は0.2%減少、歳出は1.9%増加しました。

令和4年度歳出決算

一般会計	542億2,721万円
特別会計	221億7,407万円
企業会計	
収益的支出	52億7,144万円
資本的支出	29億3,318万円

総務費

- 移住・定住促進事業費 3,068万円
- 海外都市連携事業費 425万円
- 行政情報システム管理費 2億3,648万円
- 那須塩原駅周辺まちづくり総合調整費 1,575万円
- 住民情報システム管理費 1億2,817万円



問 引越しワンストップ支援サービス導入について伺う。

答 転出手続きにより市役所内の業務だけでなく引越しに関係する水道やガスなどの手続きや情報が共有できることを目標として

いるシステムであり、市役所内では転出に関わる健康保険や介護の手続きがマイナンバーを利用して一連で完了するシステムである。

民生費 衛生費

- 保育施設給付費 32億2,001万円
- 民間保育施設等整備支援事業費 4,368万円
- 電力・ガス・食品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費 4億8,250万円
- 障害者福祉サービス給付費 27億9,319万円
- 出産・子育て応援交付金交付事業費 7,646万円
- 新型コロナウイルス感染症対策費 1億775万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種費 9億2,963万円
- 那須塩原クリーンセンター管理運営費 10億9,901万円



問 タクシー券発行数に対しての使用率はどれくらいなのか伺う。

答 令和4年度のタクシー券交付枚数が17万7,529枚で、利用枚数が12万4,524枚であり率にして70.1%である。



問 まちなか交流センター使用料が前年度比で大きく増加している。貸館が令和3年度160件から令和4年度は3,370件とのことだが延べ利用者数など詳しく伺う。

- 中山間地域活性化事業費 6,443万円
- 農業経営基盤強化促進事業費 8,747万円
- 畜産振興費 3,985万円
- 農観商工連携推進事業費 502万円
- 商工振興費 2億7,856万円
- 観光施設管理運営費 4,559万円

答 令和3年度については、コロナ感染症の影響が残っており、フルで1年間活動できたのは令和4年度からである。来館者数で捉えると令和3年度が、31,250人。令和4年度については46,229人である。令和5年度については、50,000人を見込んでいる。

農林水産業費 商工費



工事前（上）、工事後（下）

- 道路維持管理費 3億9,304万円
- 都市公園等長寿命化事業費 5,435万円
- 市営住宅整備事業費 5,526万円
- 地方創生道整備推進交付金事業費 4億7,330万円
- 黒磯駅周辺地区都市再生整備計画事業費 4,643万円

問 新南・下中野線工事の進捗状況は。

答 進捗率で用地9割、工事7割ということで進捗はなかなか上がらない状況である。

土木費



問 小中学校タブレットの修繕費を計上しているが、詳細を伺う。

答 子どもたちが使用しているため机から落として画面が割れたり、突然電源が入らな

- 箒根学園整備事業費 12億2,055万円
- 中学校施設整備事業費 1億5,110万円
- 小中学校 ICT 事業費 1億6,210万円
- 生涯学習推進費 1,669万円
- 国民体育大会推進事業費 9億6,193万円
- 黒磯文化会館整備事業費 1億1,444万円
- 那須地区消防組合負担金 16億6,598万円

くなったケースが修理の対象として多い。故障の台数は、780台弱で、その内償で修理対応した250台分を計上した。

教育費 消防費

こんなことを審査・調査しました

※ ◎は委員長、○は副委員長

総務企画常任委員会

【審査分野】市政全般、自治会、情報システム、防災、税など
【委員】◎森本彰伸○林美幸、三本木直人、田村正宏、齊藤誠之、佐藤一則、平山武、松田寛人、金子哲也

DXを推進するために基金を設置しました

問市民の利便性向上や、あらゆる分野でのDX推進を目的に制定された基金の積立には、寄付金と一般財源からの歳出とあるが、寄付はふるさと納税などを想定しているのかを伺う。

答ふるさと納税の活用のほか、デジタル推進の中で関係ができる企業にも寄付を働きかける。

塩原地区庁舎増改築基金条例の廃止します

問基金の廃止は、修繕や増改築においても、今後一般財源で賄っていけるという判断なのかを伺う。

答これまでも修繕については、一般会計で対応が可能であり、庁舎の増改築の計画もなく、今後も基金に頼らなくても十分やっていけるという判断である。

那須塩原市土地開発基金を廃止します

問公共用地の取得に対応するために設置された那須塩原市土地開発基金は、平成30年度に一度利用さ

れているとのことだが、どのようなことに利用されたのかを伺う。

答那須高林産業団地の用地取得に利用した。



福祉教育常任委員会

【審査分野】福祉、子育て、教育、文化、スポーツなど
【委員】◎益子丈弘○星宏子、堤正明、鈴木秀信、室井孝幸、相馬剛、眞壁俊郎、山本はるひ、玉野宏

適応指導教室の呼称がハートフルスペースに変更されます

問今回の改正で名称変更があるが宿泊体験館メーブルの変更は考えなかったのか。

答今回の改正では適応指導教室の名称変更であったためメーブルについて検討はなかった。

問適応指導教室もみじを削除するとあるが利用者に影響はないのか。

答宿泊体験館メーブル及びあすなろで対応可能である。

問条例に加えた社会的自立の現場の認識を伺う。

答社会的自立については、引き続き現場はもちろん、担当者、校長会等の会議で認識共有を図り対応していく。



建設経済常任委員会

【審査分野】都市計画、道路、農業、観光、環境、水道など
【委員】◎大野恭男○小島耕一、山形紀弘、星野健二、中里康寛、鈴木伸彦、中村芳隆、齋藤寿一

ごみ発生抑制の3Rを基金に要することなく積極的に取り組みます

問ごみ減量等対策基金条例廃止の経緯を伺う。

答市全体として基金の運用について見直しを行う中で、基金によらず事業を行うことが可能であるとの結論になったことから、条例を廃止するもの。

問今後は基金なしでも、事業遂行は可能なのか。

答生ごみ処理機等の事業に関しては予算に計上し、施設の解体等については、公共施設有効活用基金を使い対応する。

道の駅「明治の森・黒磯」再整備に係る備品の購入先を選定しました

問契約額5,714万5,000円のうち、コンサル料などを除いたショーケースなど物品にかかる金額の割合はどのくらいか伺う。

答今回の契約金額のうち、物品については、およそ91%である。

問レライアウト提案では、選定された企業より点数が

高い業者があるが、選定過程での議論内容について伺う。

答レライアウト提案では別の業者のほうが高得点だが、総合的な点数で判断している。

那須高林産業団地が完売しました

問これまで契約した7件と比べ、地中障害物の問題を踏まえた変更事項はあるのか伺う。

答基本的に変更した点はない。売却単価についても1㎡あたり9,100円は変更していない。なお、地中障害物の問題発生以降の契約では、損害賠償の上限を売却する土地代価格としている。



予算常任委員会

【委員】◎森本彰伸 ○益子丈弘 ○大野恭男、その他全議員

市民提案型協働のまちづくりに支援しています

問令和5年度市民提案型協働のまちづくり支援事業において、令和5年度から6年度で340万円組んでいるが詳細を伺う。

答3つの事業コースに補助金を出しており、チャレンジ支援コースが補助率100%限度額10万円、スタート支援コースが補助率90%限度額30万円、そして、ステップアップ支援コースが1回目70%、2回目50%でそれぞれ上限が50万円である。今回は、チャレンジ支援コース2団体、スタート支援コースが4団体、そしてステップアップ支援コースで4団体を想定し340万円計上している。

スポーツコミッションが行う取り組みが始まります

問スポーツコミッションホームページの作成の目的、情報発信の内容を伺う。

答スポーツコミッションが行う取り組み事業、スポーツコミッションに加盟した各団体の取り組み事業、那須塩原市の魅力発信をトータル的に載せていく。

出産育児一時金として臨時補助金を交付します

問健康保険組合等出産育児一時金臨時補助金について、予算額が36万5,000円であるが、何人で積算しているのか

答73人を見込んでいる。

生ごみ処理機の購入補助を行っています

問生ごみ処理機及び生ごみ処理容器を購入した市民に対する補助金が予想以上に多くなった最大の要因はどのように考えているのか伺う。

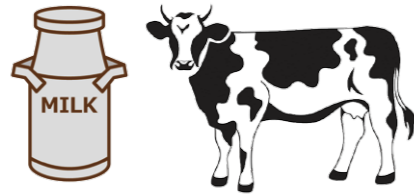
答生ごみ処理機の補助は一昨年ぐらいいから急激に要望が増加している。コロナ禍などで家の中の活動に目を向けられたのではないかとみている。令和3年、4年度は途中で予算が不足したので本年度は増額したが、それ以上に申請が増加した。

討論

市議会レポート①

「那須塩原市牛乳の日」を議場でPR

市では、9月2日を牛（9）乳（2）の語呂合わせで「那須塩原市牛乳の日」と定めており、本市牛乳のイメージアップ・普及啓発を行っています。那須塩原市議会では、9月定例会議初日である9月1日（金）に、本会議出席者全員が牛柄法被を着て参加しました。今後も那須塩原市議会は、本市産の牛乳の消費拡大・イメージアップに取り組んでまいります。



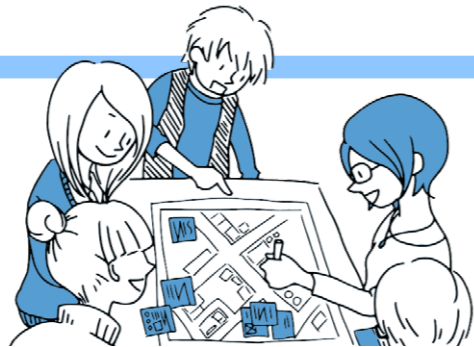
議員席の様子

市議会レポート②

常任委員会活動報告

総務企画常任委員会

9月14日、市議会第1委員会室にて令和5年度の常任委員会活動テーマについてワークショップを行いました。



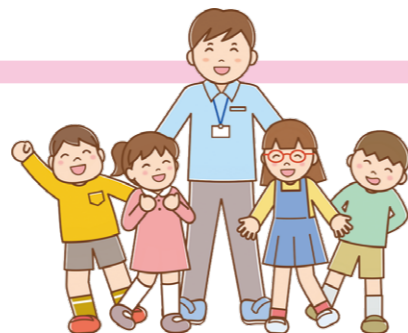
建設経済常任委員会

9月15日、八芳園 MuSuBu(東京都港区)で開催される那須塩原市PRイベントの状況について視察をしました。那須塩原ブランド認定品をはじめ、産地直送の新鮮野菜や加工品が並ぶマルシェを開催しており、併せて市のPR動画や写真が展示されていました。



福祉教育常任委員会

9月14日、大原間のびっこクラブ（大原間小学校敷地内）を訪問し、運営状況の視察や職員と意見交換を行いました。



令和4年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について

賛成

●実質収支額は24億9,784万2,553円の黒字決算となり、市税等の収納率は、全て前年を上回っており対策の成果が着実に現れている。基金においても、条例に定められた設置目的に沿って適正に運用され、残高の管理も適切に実施されている。（佐藤 一則議員）

反対

●財政調整基金は、2,114万2千円増え61億1,486万円である。また、25もの基金残高は、238億5,541万5,326円にもなる。財政調整基金を保育料の無料化、学校給食費の無償化、ドア・ツー・ドアのデマンド交通導入に使用し、その施策実現を要望する。（堤 正明議員）

令和4年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

賛成

●国民健康保険被保険者数は減少したが保険税所得割率を0.5%引下げ収納率は昨年度より上昇。新型コロナウイルス感染症拡大防止にも取り組んだ。今後の財政運営を見通し令和7年度を目途に財政調整基金を国保運営の財源として活用する見込みのため賛成する。（星 宏子議員）

反対

●財政調整基金28億6,703万3千円を市民優先に使い、国民健康保険料を引き下げ、払いやすい保険料にし、那須塩原市すべての世帯に保険証が届くようにするべきである。「市民の命と健康を守り、福祉の向上をめざす」という市本来の仕事強く求める。（堤 正明議員）

令和4年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

賛成

●我が国における高齢化の進行は本市にも当てはまる大きな問題である。第8期那須塩原市高齢者福祉計画の推計によると令和22年には高齢化率が37.6%まで上がることが予想される。本市の取り組みは市民の福祉増進に寄与したものと評価できるので賛成する。（室井 孝幸議員）

反対

●地域包括支援センターは8カ所にとどまり人材不足となっている。財政調整基金を高齢者に還元し、介護サービス料の軽減を図り、健康の維持と自立につなげる必要がある。高齢化で歳出増となるが第9期計画に現在の基準額6万4,800円を堅持することを要望する。（堤 正明議員）

各議員の議案に対する賛否の状況 賛否の分かれた案件のみ記載しています。

党派	サステイナブル21	シン・那須塩原	公明クラブ	志絆の会	敬清会	かがやき	農業と環境の会	日本共産党	採決結果
議員名	林美幸 室井孝幸 益子文弘 山形紀弘 中里康寛 佐藤一則 中村芳隆 森本彰伸 齊藤誠之 相馬剛 松田寛人 齋藤寿一 鈴木秀信 田村正宏 星野健二 星宏子 小島耕一 鈴木伸彦 眞壁俊郎 金子哲也 平山武 大野恭男 玉野宏 山本はるひ 三本木直人 堤正明								
認定第1号	■令和4年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について								可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	■令和4年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について								可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	■令和4年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について								可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【○】は賛成 【×】は反対 【—】は議会選出監査委員であるため、決算案件は採決しない

※ QRコードを読み取ると質問の様子を見ることができます。



サステイナブル21
中村 芳隆議員



シン・那須塩原
森本 彰伸議員



本会議において審議された議案の結果（報告案件は除く）は次のとおりです。

議案番号	件名	結果
議案第74号	令和5年度那須塩原市一般会計補正予算（第5号）	可決
議案第75号	令和5年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第76号	令和5年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第77号	令和5年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第78号	令和5年度那須塩原市温泉事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第79号	令和5年度那須塩原市墓地事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第80号	令和5年度那須塩原市産業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第81号	令和5年度那須塩原市水道事業会計補正予算（第1号）	可決
議案第82号	令和5年度那須塩原市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決
議案第83号	那須塩原市DX推進基金条例の制定について	可決
議案第84号	那須塩原市児童生徒サポートセンター条例の一部改正について	可決
議案第85号	那須塩原市塩原地区庁舎増改築基金条例の廃止について	可決
議案第86号	那須塩原市土地開発基金条例の廃止について	可決
議案第87号	那須塩原市ごみ減量等対策基金条例の廃止について	可決
議案第88号	那須塩原市塩原地区吊橋整備基金条例の廃止について	可決
議案第89号	財産の取得について	可決
議案第90号	財産の処分について	可決
議案第91号	黒磯市・西那須野町・塩原町新市建設計画の変更について	可決
認定第1号	令和4年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	令和4年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	令和4年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	令和4年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	令和4年度那須塩原市温泉事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	令和4年度那須塩原市墓地事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第7号	令和4年度那須塩原市産業団地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第8号	令和4年度那須塩原市水道事業会計の剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定
認定第9号	令和4年度那須塩原市下水道事業会計の剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定
発議第5号	決算審査特別委員会の設置について	可決

2期目の渡辺市政が最重点プロジェクトとする那須塩原駅周辺整備事業について

問 那須塩原駅周辺まちづくりイメージについて。
答 市長 駅前をしっかりと魅力的なエリアにして、那須塩原に行ってみよう、次は、那須塩原へ遊びに行きたい、最後は那須塩原に暮らしたいと、そう思えるような魅力的なエリアにしたいと思っており、それを先日イメージとして発表した。これからハード面だけではなくてソフト面、要は那須塩原ライフというのをどのように体現をするかを、これから議論をしていきたいと考えている。

今後の「西那須野ふれあいまつり」、「那須野巻狩まつり」及び「西那須野産業文化祭」について

問 検討の進捗状況について。
答 企画部長 6月26日に関係課が集まり、今後の進め方については関係団体との交渉状況、アンケートの実施方法などについて情報共有や協議を行った。巻狩まつりと産業文化祭については、7月中旬から8月中旬に実行委員会委員に対してアンケート調査を行い、集計と評価を進めているところである。ふれあいまつりについては、民間移行へつながる祭りとして西那須野商工会と西那須野商工会青年部が主催で8月26日に催されたことから、その感想や意見も含めアンケート調査を行う予定である。また、市民全体に向けても、市の公式LINEを活用したアンケートを行う予定である。市において培ってきたノウハウを引き継ぎつつ、民間主導の祭りの形にすることを前提としながら、関連する全てのアンケート結果が出てから考え方をまとめていく。

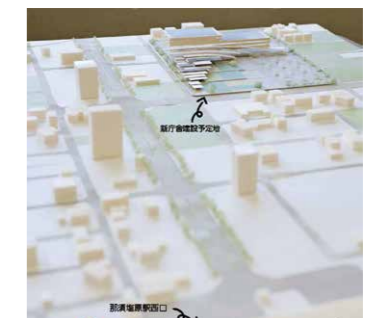


学校教育について

問 本市の特色ある教育について伺う。
答 教育長 人づくり教育を基本方針とし、特色ある学校づくりの推進やコミュニケーション力の向上に努め、学びが面白い学校の実現に向け取り組んでいる。各中学校区では、児童生徒や地域の実態等を踏まえて、小中一貫教育を推進している。中学校区ごとに目標や目指す児童生徒像を設定し、重点的に取り組むことを定め、系統立てた学びにつながるように9年間を通じた支援、指導の充実を図っている。1人1台タブレットや電子黒板、学習者用デジタル教科書等のICT機器を効果的に活用した授業やALTのローテーション配置により、多様性についての理解を深め、コミュニケーション能力の素地を養い、英語教育を通して、学力向上のための授業づくりを推進している。

那須塩原駅周辺開発について

問 那須塩原グランドデザイン会議とは、駅前のグランドデザインを考え提言するものなのか。
答 企画部長 その通りだが、ここで示すのは計画ではなく御意見を提言いただくものである。
問 那須塩原駅前のデザインを提言するにあたりまず見るべきは市民ではないかと思うが、営利企業の重役ではなく、女性や高齢者そして若者もボードメンバーに入れることは考えなかったか。
答 企画部長 専門的、理論的な立場から御意見をいただくメンバーである。
答 市長 グランドデザインメンバーは力を持っているわけではなく具体的な中身については、協議体で揉んでいく。





相馬 剛議員



都市計画マスタープランについて

問 都市計画マスタープランの基本目標は、都市計画決定と計画に基づく事業や開発、建築の規制誘導などを通じて実現させるもので現行の目標年次が令和7年となっている。集約型都市構造への転換、地区別構想、用途地域の見直し、次期マスタープランにおける建築の規制誘導について伺う。

答 建設部長 市の人口は減少傾向にある中、居住誘導区域内人口はプラス0.3%となっており集約は進んでいる。地区別構想は、12地区で進める事業が完了したのは、黒磯駅周辺整備、西那須野駅西口整備、東那須野地区区画整理事業などがあげられる。用途地域の見直しは、人口動態や都市計画基礎調査によるデータを反映した中で方針を示していく。建築の規制誘導については、目標年次を令和27年とした次期都市計画マスタープラン作成の中で例えば土地の高度利用を促進する方針を示せば、容積率の緩和は可能である。

国道400号拡幅に伴う周辺道路の整備について

問 国道400号は重要物流道路として4車線化が進められている。4車線化が進むと中央分離帯により国道にでる際は左折しかできないため、周辺生活道路の整備が必要だが、市の考えを伺う。

答 市長 国道400号は栃木県北を横断する重要な道路である。交通事故防止のため中央分離帯を設置するが、赤田地区の住民の日常生活に支障を来す場合は、周辺道路の対策を講じる。

答 建設部長 市道西赤田上赤田163号線の現状は把握している、どのような対策ができるか今後考える。



山本 はるひ議員



プレミアム付商品券について

問 この商品券販売が市民への支援と地域経済の活性化につながったか。

答 産業観光部長 直近3年間完売し、購買意欲を高めることにつながり、ほとんどが期限内に換金されたことから売りに貢献し活性化が図られたと考えている。昨年は43.35%が小規模店で利用され金額は3億3,656万3,500円だった。

問 今年度の販売での変更点や工夫した点は何か。また、電子商品券の発行を検討したか。

答 産業観光部長 1冊の販売単価を1万円に、購入限度額を3万円に引き上げた。引き換えは市内15郵便局とし、期間を本人指定の1週間とした。電子商品券は高額な費用負担が生じることが判明、今後研究することを考えている。

問 販売に必要な経費について伺う。

答 産業観光部長 予算は2,100万円、内訳は業務委託、商品券作成、チラシ等印刷、通信運搬費。市が黒磯、西那須野商工会にお願いして、商工会とJTB宇都宮支店が業務委託契約、販売はJTBと郵便局が契約をして事業を立ち上げている。

ホースガーデンの利用状況と運営について

問 ホースセラピーの取り組みと施設使用料、管理運営費について伺う。

答 教育部長 令和元年に試行的な取り組みを開始したが新型コロナウイルス感染症の影響のため休止、現在も行われていない。昨年度から受託事業者と大学病院が連携しモデル的な取り組みを行っている。施設使用料は約150万円、令和5年度の管理運営費は約2,300万円になっている。



ホースガーデンの屋内馬場と厩舎



佐藤 一則議員



デジタル社会の実現に向けた取り組みについて

問 マイナンバーカードの普及促進について伺う。

答 企画部長 事業所や自治会への出張申請受付等により拡充に取り組んだ結果、申請率が本年7月末時点で88.2%と県内1位を継続している。コンビニ交付の住民票、印鑑証明、課税証明の発行件数が大幅に増え事務負担減少に繋がっている。

問 ChatGPT*の活用について伺う。

答 企画部長 本年5月に暫定版のガイドラインを策定してChatGPT-3.5バージョンの試験利用を始めており、今後はより性能の高いGPT-4.0バージョンの導入を検討している。

問 オープンデータの推進について伺う。

答 企画部長 那須地域定住自立圏事業でホームページを開設し398件の情報をアップしている。

問 今後の取り組みについて伺う。

答 企画部長 市独自として、地域データ連携基盤や地図情報システムとの連携を検討したい。

問 行政手続きのオンライン化について伺う。

答 企画部長 各種申請や相談に関する来庁予約など、一部の行政手続きをパソコンやスマートフォンからできる「どこでも窓口」を導入しており、10月からクレジットカードでの手数料のオンライン決済の導入を予定している。

問 選挙における投票方法のデジタル化を伺う。

答 選挙管理委員会事務局長 電子投票は、これまで実施した自治体においてシステム機器のトラブル等の問題が発生している。インターネット投票は、現行の公職選挙法で認められていないが、国や先進自治体で実証実験が行われていることから、今後研究していきたい。



* ChatGPT (チャットジーピーティー) …会話型AI (人工知能) サービスの1つ。

(サイトで質問したいことをテキストで入力すると、回答を返してくれる会話型AI(人工知能)サービス)



田村 正宏議員



粗大ごみの戸別収集について

問 本市の粗大ごみの戸別収集方法は、他の自治体の多くで実施されている品目や規格によって定められた料金を支払う方式ではなく、2t車1台につき5,000円を支払うという他の市町ではほとんど例のない収集方法である。今後、高齢化が加速する中で、ごみ屋敷や粗大ごみの不法投棄といった行政課題解決のためにも、市民に他の選択肢を用意するべきではないか。

答 市民生活部長 単品での収集を希望する市民も存在することから、今後検討してまいりたい。

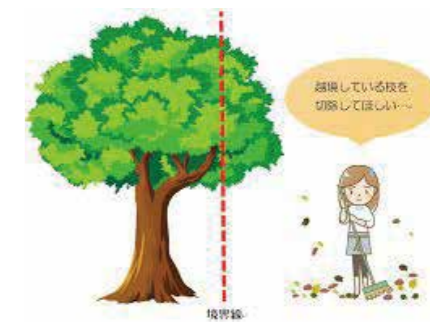
民法改正に伴う相隣関係規定の見直しによる越境竹木の切除について

問 相隣関係規定の見直しを受けた今後の運用と周知について伺う。

答 市民生活部長 一定条件の下、隣の敷地から竹木が越境してきた場合に越境された土地の所有者自らが切除できるようになったことは、問題解決の手段が増えたものと認識している。今回の法改正の内容などについては、ホームページにおいて既に周知しているが、さらなる周知に努めたい。

問 今回のルール改正により、道路を所有する国や地方公共団体も隣接地の竹木が道路に越境し悪影響を与えているような場合は、新たな規律によって枝を切り取ることが可能となったが、改正を受けた本市の対応について伺う。

答 建設部長 枝が越境して通行に支障となっている場合などでは、ルール改正により、道路管理者の判断で切除することが可能となったため、一定程度道路管理が円滑になったと考えている。



境目線



星野 健二議員



登校しぶりの対応について

問 不登校や登校渋りが増加傾向の要因を伺う。

答 教育長 新型コロナウイルス感染症の影響で3年以上学校生活が制限され先生や友達とのコミュニケーションを取ることへの不安を感じるお子さんも増えてしまった。休校措置などで登校意欲が減少したこと等が要因と感じている。学校に登校する意義を再構築していく必要がある。

問 登校渋りと思われる児童生徒への対応と今後の対策について。

答 教育長 授業や学校行事などを通して、児童生徒が主体的に課題に挑戦してみることや、多様な他者と協同して取り組むことの楽しさを味わい、一人の人間として大切にされているという実感と、他者のために役立ったという自己有用感を育むことが大切だと考えている。また、児童生徒が抱えている不安や悩みに寄り添い、共感的な姿勢でこれからもしっかりと取り組んでいく。

休日保育の充実について

問 本市の休日保育の現状と課題について。

答 市長 私立の保育施設3か所で実施中で年間利用実人数は約50人。実施する中でゼロ歳児から2歳児、個別に配慮が必要な園児の利用が増えており、保育士の確保に非常に苦慮している。課題は、施設の拡充。保育士の確保が挙げられる。

問 今後の休日保育の拡充について。

答 市長 令和6年度に民営化をするひがしなす保育園で、休日保育を実施する予定である。現在、移住者が増えており潜在的な希望者はいると思う。今後もアンテナを高くして取り組んでいく。



中里 康寛議員



儲かる農業と新規就農者の確保・育成について

問 本市の農業を取り巻く現状と課題について。

答 市長 農業者の高齢化や後継者・担い手不足により耕作放棄地が増加傾向にあり、新規就農者、規模の拡大や効率化を目指す農業者にとって優良な農地の確保が難しい状況となっている。特に、酪農業は、昨今の社会情勢の影響により、飼料価格や燃料費・光熱費の上昇、子牛販売価格の下落等で、依然として厳しい状況が続いている。課題は、新規就農者と担い手の確保に加え、農業機械や設備への高額な投資費用や、肥料、飼料価格の高騰による負担感の軽減である。

問 儲かる農業の考え方について。

答 市長 気候の変動に対応し新しい栽培技術等を取り入れながら地域性や需要に合わせて生産した農産物をより多くの消費者へ届けられることで、消費者のニーズをいかにキャッチし、本市ならではの高品質で多様な農産物を生産することが儲かる農業につながる。今後も引き続き、国や県、関係機関と連携しながら、農業者の生産意欲の向上が図れる経営支援を行っていききたい。

問 新規就農者等の確保・育成について。

答 産業観光部長 新規就農者や担い手確保の取組として「なすしおばら新たな担い手サポートチーム」を組織し那須地域就農ネットワーク会議と連携を図りながら就農相談から定着までの支援を行っている。併せて令和3年度には新規就農者向けの研修「チャレンジファーマー」を本格的に農業を生業として目指す人向けに、より専門性を高めた内容にリニューアルしており就農相談から研修受講を経て実際に就農に結びついている。



小島 耕一議員



ふるさと納税について

問 ふるさと納税の現状について伺う。

答 市長 令和4年度の寄附金額は約6億590万円、返礼品の登録者は82事業者、返礼品数は328品目になっている。

問 ふるさと納税増加のための課題と取り組みは。

答 市長 返礼品の認知度が不足していることが課題であり、ポータルサイトを増やすことや高額な寄付が見込める宿泊関係の返礼品の充実、宿泊施設や飲食店で使用できる商品券型返礼品の導入を予定している。

問 ふるさと納税の用途は。

答 企画部長 新型コロナウイルス感染症対策が6割、子ども子育て夢基金で1割程度使用している。

問 ふるさと納税は自由な用途が可能ということで、今後どのように活用するのか。

答 市長 ふるさと納税と企業版ふるさと納税を活用し、駅周辺整備など那須塩原のやりたいミッションをしっかりと打ち出していきたい。

道路等の環境整備について

問 道路のコンクリートの割れ目から雑草が発生し、繁茂している。除草剤を使用しては。

答 建設部長 除草剤は現在あまり使っていない。除草剤使用は市民からの理解が必要なことから、専門家の方々の意見を伺って適切な除草剤の選定、使用について検討していきたい。

問 疏水パークの水路を復活させてはいかがか。

答 建設部長 水路を流すことはできるので、指定管理者と相談し、できれば来年の夏あたりには何ヶ月かでも流せればと思っている。



林 美幸議員



地方再犯防止推進計画の必要性について

問 協力雇用主会等の連携を深め、再犯防止の推進のために、必要な就労支援を行うにはどのような仕組みが必要であるのかを伺う。

答 市民生活部長 自立更生を目指す人に必要な支援が届くことが重要。協力雇用主会などの関係機関が、就労など支援を必要としている人にとって、どのような役割を果たしているのか、どのような活動をしているのかといった情報の共有、情報の効果といったことが大切だと考える。

家族まるとして支援について

問 孤立した人への支援は、相談拠点となる自治体総合窓口の整備だけではなく、家族関係を改善しながら本人へのアプローチにつなげる家族まるとして支援が必要と考えるが、必要性について伺う。

答 市長 近年、問題が複雑化、複合化する家庭が増えている。子ども、高齢者だけの問題ではなく、実は背後にケアラーなど別の問題がある場合があり、家族全体を見て何が不足をしているのかを把握する必要がある。家族まるとして支援の重要性を認識し、今後取り組みを進めていきたい。

問 ヤングケアラーの支援として具体的な支援対策を、検討しているのかを伺う。

答 子ども未来部長 ヤングケアラーのコーディネートをする人材、ピアサポート支援などについて考えていく必要がある。

問 教職員の理解促進につながる研修等の実施は検討しているのかを伺う。

答 子ども未来部長 研修については教育委員会と協議・相談をしていくで考えである。



※ QRコードを読み取ると質問の様子を見ることができます。



金子 哲也議員



戦没者慰霊と戦没者追悼式について

問 高齢化によって先細りとなりつつある遺族会をどう支えていくか、慰霊祭をどう継承していくか。

答 保健福祉部長 黒磯、西那須野、塩原の3地区の遺族会をまとめる那須塩原市遺族連合会の運営を引き続き支援していく。

追悼式についても参加しやすい環境づくりに取り組み継続していく。

問 過去の戦争を考える中味のある追悼式の工夫ができないか。

答 保健福祉部長 遺族会と協議して、在り方について検討していくべきと考える。

答 市長 形式的にやってもしょうがない、どうやって戦争の悲惨さを伝えていくか大きな課題だと思う。これからはいろいろ考えていきたい。

中学生の広島平和記念式典への参加について

問 戦争を考えると、子どもたちに教育の一貫として広島平和式典への参加が出来ないか。

答 総務部長 戦争を知らない子どもたちに戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさとか、平和の大切さを引き継ぐことは、極めて重要だと思う。今後研究してまいりたい。

答 教育長 平和記念公園への訪問も、これから思いを伝えていきたい。各学校の代表が行くという方式も考えていく一方、全ての学校の中学3年生が訪れてもらえる形になるかもしれないと思っている。



令和5年度戦没者追悼式



堤 正明議員



マイナカードと健康保険証のひもづけについて

問 マイナンバーカードは、作成が任意であったにもかかわらず健康保険証のひもづけで強制的なものとなってきている。現行の健康保険証を来年末までに廃止しマイナ保険証とする政府方針に対する本市の考え方についてお聞きする。

答 市長 本市のマイナンバーの交付枚数は、7月末時点で累計9万997枚、保有枚数8万6,956枚である。政府方針に対して那須塩原市は国が示した方針に従い順次準備を進めていく。

保育料の無償化について

問 保育園の利用者負担額(保育料)は、満3歳以上無料となっているが、満3歳未満については月額最高51,000円と高額なことから保育料の無償化に必要な費用についてお聞きする。

答 子ども未来部長 無償化に必要な費用は、令和4年度の利用者では保育園の公立及び私立を含め約1億5,300万円、認定こども園は私立のみで約6,300万円、小規模保育施設は私立のみで約2,600万円、合計約2億4,200万円となる。

保育料の完全無償化は、子育て世帯の経済的負担の軽減となり子育て環境の充実につながるものと認識しているが、実現には市の財政的な負担が大きいため国及び県の支援がなければ困難と考える。

問 市民税額等による階層区分3階層と4階層に対して無償化を実施した場合の費用は。

答 子ども未来部長 3階層は約750万円、4階層は約4,000万円、合計約4,750万円の費用となる。



マイナンバー



星 宏子議員



24時間利用しやすいAED設置の環境整備について

問 AEDを設置している24時間勤務体制の民間の介護事業所や福祉事業所、企業との連携について伺う。

答 保健福祉部長 24時間利用できる屋外施設、明るいと人がいるということを考慮すると、コンビニが最適である。

埼玉県坂戸市は25店舗に設置されており、沖縄県那覇市や沖縄市、八重瀬町の3自治体は市内の全てのコンビニにAEDを設置している。群馬県前橋市では200店舗以上に設置している。東京都大田区も100店舗以上、県内でいうと栃木市で12店舗設置していることを確認している。明るい場所で24時間活用できることから、コンビニから始めたい。

問 道の駅や公共施設にAED付き自動販売機の設置について伺う。

答 保健福祉部長 今後はAEDの更新時期に合わせて自動販売機への導入を計画的に進めていきたい。



室井 孝幸議員



持続可能な観光行政について

問 木の俣園地駐車場の利用状況を伺う。

答 市長 令和4年度が8,407台で418万6,400円だった。令和5年度は1万5,177台で758万8,500円となり増加をしている。

問 課題について伺う。

答 市長 お盆期間とか土日は、駐車場に入庫される車が非常に多いということで渋滞が出ている。これをいかに解消するかというのが課題になっている。一方で、ゴミについては、条例の制定前より減ってきており、条例制定の一定の効果があったのではないかと考えている。

問 今後の対策について伺う。

答 市長 渋滞解消については地域住民皆さんに関しては迂回路の利用を引き続きお願いをしていきたい。市外から来られた人に対しては、駐車料金の徴収を機械化して、時間ごとの駐車台数が把握できるようになった。そうしたことから前年度の利用状況をホームページなどで告知をして、この時間なら空いてますよとか、混む時間を発信していきたいと思っている。

問 法定外目的税の導入について、課題と今後の方向性を伺う。

答 市長 令和3年11月に那須塩原市法定外目的税検討委員会を設置した。貴重な観光資源である温泉や自然景観を未来へつなぐために検討を始めた。



木の俣園地駐車場



齊藤 誠之議員



令和4年度決算及び中長期財政の見通しについて

問 歳入増を図るためにさまざまな施策を展開した中でどのぐらいの効果があつたのかを伺う。

答 総務部長 令和4年度決算ベースで、ふるさと納税については過去最高の6億592万9,255円、ネーミングライツ370万円、未利用市有地の処分では747万4,463円の自主財源を確保した。

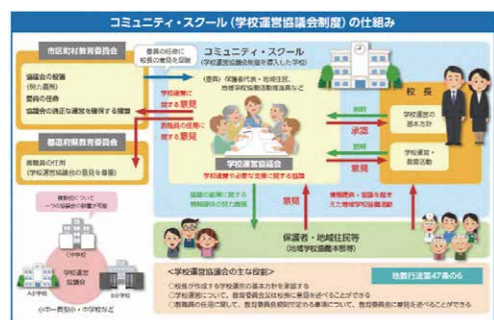
問 中長期財政の見通しの中では、令和14年度には10億円を越える歳出超過になると示されているがこの収支ギャップについて伺う。

答 総務部長 歳入については多少の増減はあるが、これからも横ばいの状況が推移する。歳出については、社会保障給付費等の扶助費、今後大型プロジェクトの実施に伴い、公債費が増加することにより、10億円の収支ギャップが推計された。

本市におけるPTAの在り方について

問 本市では、令和6年度から8年度までの3年間で、学校運営協議会(コミュニティスクール)の導入を進めていくとしているが、学校運営協議会とPTAについての関連性をどのように考えているのか伺う。

答 教育部長 学校運営協議会は、学校、家庭、地域からの意見を学校運営に反映させ、一体となって子どもたちを育む地域とともにある学校づくりを目的としている。今後導入する学校運営協議会には、子どもたちのために学校の教育活動をサポートするPTAの役員に委員として参画をしていただき、学校と家庭、そして地域が互いに補完し合いながらより一層連携を深めていきたいと考えている。



益子 丈弘議員



農業の付加価値向上の取り組みについて

問 付加価値向上のため農業者や関係者をつなぐ取り組みを考えられないか。

答 市長 研修会の参加や情報収集を充実させていく。農業者と関係者とのネットワークを生かせるコーディネート体制をつくり経営の安定と持続可能な農業の確立のための支援を行っていききたい。

問 本市には国立公園がある。自然環境を絡めた付加価値向上の取り組みができないか。

答 政策統括監 本市の塩原大根等が国立公園内で作られており、新たな視点での付加価値と考える。国立公園や里山などの生態系の保全と農作物を結びつけた可能性に着目し、地元高校生等とも協力し今までにない視点から付加価値向上に尽力していききたい。

本市の道路行政について

問 今後の道路行政をどう考えるか。

答 市長 道路は生活に密着している。幹線道路や生活道路の保全を快適にする一方で、限られた予算でインフラ整備等のバランスを判断しながら計画に基づき行っていききたい。

問 限られた財源のなか市民ニーズに基づき、どのように優先度をつけて市全体の管理に反映させていくのか。

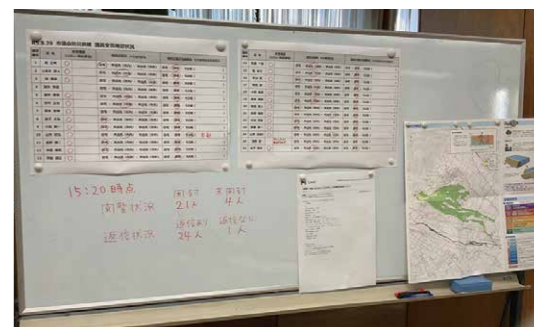
答 建設部長 市民ニーズは、新規路線の早期完成を求める一方で、既存道路の走行性や維持管理など多岐にわたる。道路整備基本計画に基づきさまざまな手法を駆使し安全安心な道路管理に努めていききたい。



市議会レポート③

市議会防災訓練を実施しました

令和5年8月29日、災害時などに行うべき議会・議員の役割や行動基準を定めた「議会BCP(業務継続計画)」(令和元年9月策定)をより実効性のあるものとするとともに、災害に対する危機意識を高めるといった目的から、防災訓練を実施しました。



安否確認の訓練



市議会災害対策本部会議をオンライン会議形式で実施

市内における24時間雨量が200ミリを超える見込みの豪雨災害を想定し、被害状況や安否確認について、各議員が報告をする情報伝達訓練を行いました。また、災害対策本部会議をオンライン上で開催しました。

日頃から災害に対する意識を風化させないためにも、今後も継続して訓練を実施していきます。

市議会レポート④

高校生との意見交換会を開催しました



若年層の意見を聞くことや、市議会への興味関心を喚起することを目的とした意見交換会を10月3日に黒磯南高等学校で開催しました。参加した高校生は、複数の班に分かれてワークショップを行いました。ワークショップで出た意見をマニフェストにまとめ、どの意見に共感できるかについて最後に模擬投票を行いました。

様々な意見が出せてよかった。

まちづくりを考えて意見を出すことはとても難しい・・・。



投票の練習ができてよかった。

それぞれの意見が聞けて面白かった。

ワークショップの様子

Future

～わたしの夢～ No.25

共英小学校 6年

さくら い ゆう と
櫻井 悠人さん

演奏動画はこちら！
※ Google ドライブ
で閲覧できます。

世界で活躍するドラマーになりたい

僕の将来の夢は、世界で活躍するドラマーになることです。小さな頃から色々なジャンルの音楽が好きで、幼稚園の卒園アルバムには「バンドグループをつくりたい」と書きました。小学一年生の時にドラムを始め、基礎練習が楽しくて毎日たたきました。初めて人前で演奏をした時、感激とともにすごく楽しかったことを覚えています。それ以来、たくさんのイベントやライブに出演し、観に来てくれた人たちにドラムの音を通して僕の情熱を届けることができました。

現在は、ジャズに興味をもち練習に励んでいます。将来は、どんなジャンルの音楽でも演奏できるドラマーになり、世界中の人たちに音楽の楽しさと感動を届けていきたいです。



悠人さんには、相手のことを思い行動できる強さと優しさがあります。また、運動会の団長として団をまとめることのできるかっこよさもっています。世界中の人に感動を届けられるドラマーを目指し頑張る悠人さんを推薦します。

(推薦者 河合 真哉先生談)

議会 暦						
日	月	火	水	木	金	土
11/19	20	21	22	23	24	25
					本会議 再開、提案説明	
26	27	28	29	30	12/1	2
	本会議 会派代表質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問、議案質疑	
3	4	5	6	7	8	9
	常任委員会	常任委員会	常任委員会			
10	11	12	13	14	15	16
		議員全員協議会 予算常任委員会	本会議 採決、散会			
17	18	19	20	21	22	23

※上記の日程は予定です。今後変更になる場合があります。
本会議、常任委員会は、午前10時開会予定です。

議場コンサート

開催日時
11月27日(月) 午前9時20分～午前9時50分

開催場所
市役所本庁舎4階議場

演奏者
B.B.Q
(Beauty Brass Quintet)

その他
入場無料、予約不要

編集後記

いつも「議会のひととき」をご覧頂きましてありがとうございます。秋も1日1日と深くなってきました。塩原温泉では、大正浪漫もみじ街道を巡るオーパントップバスが10月28日から11月12日まで運行されました。また、那須塩原市では、那須塩原駅前と新庁舎のグランドデザインが示されました。市議会においても市民の皆さまにとってより利便性の高い駅前と新庁舎をめざし、審議してまいります。ぜひ、皆さまのお声をお聞かせください。これからも議会がより皆さまの身近な存在となるよう努めてまいります。(堤正明)